

平塚まちなか活性化隊について

—まちを楽しく、まちを元気に！を合言葉に活動—

パートナーシップミーティング

2025年1月23日



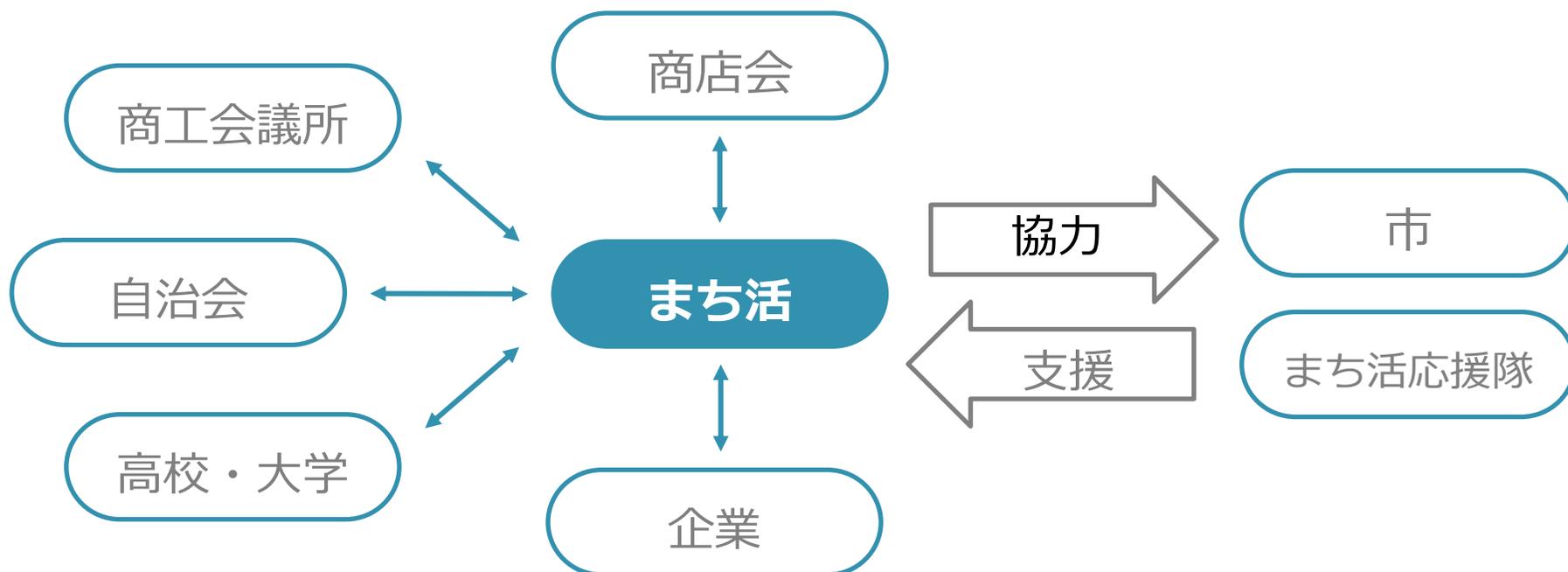
郊外への大型店舗の出店
ネットショッピングの普及
ライフスタイルの変化 etc…



買い物客、歩行者通行量の減少
空き店舗の増加

平塚まちなか活性化隊（まち活）

- 平塚駅周辺地区の若手商業者を中心に組織された任意団体。現在11名が在籍
- 2019年に平塚まちなか活性化ロードマップを策定（2023年に改定）。平塚駅周辺地区の活性化に向け活動





ロードマップver1.0

A 歴史を感じられるまち

B 人が集まる・
集まりやすいまち

C 商業者のネットワーク
が強いまち

D 機能更新が進むまち

大門通り・浜大門通り、
湘南スターモールで
培った経験をまちなか
全体へ波及



日常的な場づくり
につなげる



商業者だけではなく、
住民やその他の人々へ
ネットワークを拡大



ロードマップver2.0

目標① 商業の活性化

目標② 活動の場づくり

目標③ まちなかの活動団体
のネットワークづくり

ハード整備に関わることはまち活の対象外
見附台地区との交流は、ネットワークの
一環として実施

まちなかベース「きちきち」の運営

- 2020年2月運営開始
- 多様な人の活動拠点や交流場所、企業等の**コミュニティハブ**となる様に運営
- 地域の商業者や住民による交流の場、学生の部活動、チャレンジショップ、マルシェなどの様々な用途で活用



社会の変化に対応した活動

星に願いをプロジェクト（子供たちの願い事短冊を街に掲出）

市内の幼稚園・保育園・小学校に呼びかけ、20,000枚の願い事短冊を集めて駅前商店街の中央にあるまちかど広場に掲出しました。

2020年の様子



2021年の様子



まちなかを楽しく過ごせる場所へ！

- 青空ファミリースペースを商店街のイベントで展開



出店支援(R5年度に1店舗目が出店)

- きちきちをチャレンジショップに活用した商業者が駅周辺で**新規出店**
- オープンに向け、メンバーが工事や広告の相談、業務に利用するハンコの作成のほか、ボランティアで内装の珪藻土塗りの手伝いなどの**サポート**



官民連携の取組みとしてタウン紙の1面に掲載



商店会との連携 空間形成ガイドラインの策定①(R1)

大門通り・浜大門通りの空間形成ガイドライン

- 大門通り・浜大門通りでは、「平塚八幡宮の表参道として、賑わいや落ち着きのある雰囲気をつくる」を目標に、まちづくりの方針をまとめた空間形成ガイドラインを策定
- 平塚八幡宮の鳥居の色に合わせた“大門レッド”の共通機材を設置した通りの景観づくりや歴史イベントの開催等の活動を推進



商店会との連携 現状の問題解決への取り組み

湘南スターモール商店会の活性化に向けて

- 「豊かで楽しい時間を過ごせるメインストリートへ」実現への取り組み
＊「安心お買い物駐輪・社会実験」の実施 (R7.2月～)
- 来街者の買い物環境の向上やにぎわいづくりのため、紅谷町まちかど広場と道路空間を活用した「ハッピープロジェクト」等のイベントを開催



- 「まちを楽しく・まちを元気に！」を合言葉に、平塚らしさとは何か？を頭の片隅に置き、自分たちがやりたい・必要だと思えるマチの活性化に向けた活動をこれからも展開していきたい。
- 行政の提唱する将来構想の実現に向けて、現状からのプロセス(設計図)を提案・共有し協力していきたい。



**楽しくまちに関わる活動をすることで、
出会った人達をまちづくりに巻き込む。**